

第503回 (6月定例) 福崎町議会

福崎町長 尾 崎 吉 晴

皆様おはようございます。本日は、第503回福崎町議会定例会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

5月中は、もち麦が黄金色に輝いていましたが、今は刈り取りも済み、田植えシーズン真っただ中です。今議会が終わるころには、町全域で緑が美しい田園風景が見られるようになっていると思います。

まもなく、梅雨入りになると思われます。この時期になりますと少々憂鬱になりますが、米作りに携わっておられる農家にとっては、なくてはならない、恵みの雨をもたらす大切な季節であります。

梅雨と言いますと、私たちが子どもの頃は、しとしとと長雨が続くイメージだったのですが、近年は気候変動の影響で、急に強い雨になったり、時には線状降水帯に発達したりと大雨を降らせるようになってきています。福崎町においては、ここ最近は大雨による大きな災害は発生していませんが、安心はできないと思っています。と言いますのも、全国では、毎年どこかで大雨による大きな災害が発生しているからです。福崎町も備えはしっかりとしておかなければいけないと思っています。

さて、新型コロナウイルスに関しましては、3回目のワクチン接種が進むとともに、収束に向かうのではないかと期待をしていたのですが、なかなか期待するほどには感染者数が減少していない状況であります。そのような中で、感染防止を訴えていた私自身が感染してしまい、多くの皆様にご心配とご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

新型コロナウイルスが出現して、およそ2年半が経ちました。それまで、私は、日本は世界の先進国だ、だからICTやデジタルの分野でも、世界のトップではなくても世界のトップグループの国であると信じていました。しかし、そうではないとわかったのは、この度のコロナがきっかけではなかったかと思います。その後、学校においてはGIGAスクール構想の前倒し実施が進み、子どもたちには一人一台タブレットが配備され、デジタル端末を活用した授業も行われるようになっていきます。コロナ等で欠席した子どもたちにはリモートによる授業ができるようになっていきます。行政の会議において

も、今までは全員が神戸や姫路に集まって行っていたのが、リモートで各役所にいながら会議に出席ができる体制が整いました。私も一週間余り自宅療養をしていましたが、在宅勤務ができる環境が整いましたので、会議はリモートで参加、財務会計の決裁は自宅のパソコンで続けることができました。

将来は、新型コロナウイルスの出現によって日本のICT化、デジタル化が急速に進んだと言われる日が来るのかもしれませんが。

また、この新型コロナウイルスは、ワクチンを接種していたからといって、全く感染しないということではありません。ただ、接種している方は重症化はしにくいという報告がありますので、接種をしておくことは重要であります。3回目未接種の方や、これから4回目の接種が予定されている60歳以上の方、基礎疾患を有する方など、対象者の方には積極的な接種を呼びかけてまいります。

今は、だれもが感染する可能性がありますので、引き続き基本的な感染予防対策にも取り組んでまいります。

続いて、各課からの所管事項報告です。

総務課では、

5月27日に、町制施行65周年記念「NHKラジオ『上方演芸会』公開録音」を文化センターで開催しました。新型コロナウイルス感染症の対応として、入場者数を大ホール定員の半分に制限させていただきましたが、多くの皆様に楽しんでいただくことができました。

昨年度から各自治会を訪問させていただいている行政懇談会につきましては、今年度は6月4日の駅前区をスタートとして22自治会で実施予定です。

参議院議員選挙が、6月22日公示、7月10日投開票で執行されると見込まれます。

選挙人名簿の定時登録者数は、6月1日の基準日現在、

男 7,359 人

女 8,076 人

計 15,435 人となり、

前回の3月基準日より 3人 の増となっています。

企画財政課では、

第5次総合計画《後期基本計画》、第2期総合戦略、第6次行政改革《実施計画》の評価検証を行うとともに、これらを推進してまいります。

出納室では、

5月末日で令和3年度の出納を閉鎖し、決算書並びに決算報告書の調整を行っています。

税務課では、

令和4年度の納税通知書等は、5月11日に軽自動車税を、5月12日に住民税特別徴収を、5月16日に固定資産税を発送しました。

町県民税の納税通知書は6月16日に、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の納入通知書は7月15日に発送すべく準備を進めています。

出納閉鎖に向け電話催告を実施、また、滞納整理対策委員会では、関係課の滞納者リストを基に合同徴収対象者リストを作成、今後、計画的に合同徴収を行なっていきます。

地域振興課では、

福崎夏まつりは、コロナ禍でも安心して町民の皆様に参加してもらえるよう、内容を検討し、3年ぶりの開催に向けて準備を進めています。規模は縮小しますが、新たにプロジェクションマッピングを実施し、地域を元気に、そして明るく盛り上げるため、盛大な花火の打上げを予定しています。

リニューアルした文珠荘では、指定管理者と連携し、新キャラクターの命名やビアガーデンに取り組むなど、面白い企画を活かした利用促進に努めていきます。

第4期の1年目を迎えた「自立（律）のまちづくり交付金事業」は、住民の皆様に最も身近な自治会組織としての活動を支援させていただくものです。地域づくりのためご活用いただきたいと思います。

商工振興では、福崎工業団地周辺において、企業進出のニーズに対応するため、一定規模の産業用地の創出が可能かどうかの基本調査を実施します。

観光振興では、駅前・辻川観光交流センターにつきましては、指定管理者(株)PAGEと連携し、賑わいづくりを心がけた運営に努めてまいります。また、七種山について、七種の滝周辺の樹木伐採や登山道の整備を観光協会と連携しながら実施します。

住民生活課につきましては、

福崎町消防団では、4月3日に入退団式及び幹部・新入団員教養訓練を実施しました。福崎町消防操法大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。

春の全国交通安全運動は、4月6日から15日まで実施し、キャンペーン・街頭指導を行いました。

水防訓練は、6月19日、神戸医療未来大学において行います。この訓練は2年に一度実施し、出水期を迎える時期に、住民を災害から守るため、福崎町消防団と町職員、合同で行うもので、今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出動人員を縮小して実施します。

福祉課では、

地域包括ケアシステム構築の一環として、各自治会を訪問し、「地域支え合い会議（我が事会議）」を開催します。高齢化の進展や、認知症の増加に対する対策を、各自治会の共通課題とし、地域の福祉支援者が早期に関われる体制の構築をめざします。

また、住民の健康寿命の延伸を図るため、高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に実施します。具体的には、国保データベースシステムを活用し、低栄養などのハイリスク高齢者への個別的支援や、地域ふくろうの会など通いの場でのフレイル予防の普及啓発を行います。

ほけん年金課では、

保健事業について、特定・基本健康診査、がん検診を6月4日から7月17日まで土・日を含み11日間実施します。周知を図るため各世帯に意向調査を兼ねた健診申込書を郵送し、受診率の向上に努めます。一人でも多くの方に受診していただき、重症化を予防して住民の健康を守ります。

食育事業については、ここ2年間はあまり実施できていませんでしたが、今年度は神戸医療未来大学と連携した親子運動教室や、食生活の大切さを学んでいただく学童食育教室を6月4日から年間を通して実施します。

新型コロナウイルスワクチン接種については、3回目接種を引き続き実施するとともに、60歳以上の方や基礎疾患を有する方への4回目の接種に向けて、接種希望の確認や接種受付準備を進め、7月から接種を始めます。

7月1日から、こども医療費助成の対象を15歳から18歳に拡大するため、6月下旬に対象の世帯へ、こども医療費受給者証を送付します。

農林振興課では、

令和4年度産米の作付面積については、農会長さんや農家のみなさんのご理解とご協力により、前年度比17.5ha減の325haの作付け見込みとなりました。

令和4年度産もち麦の状況について、在庫による生産調整のため、令和3年度より低めの収穫量60トンを見込んでいます。

高岡福田地区 県営ほ場整備事業について、引き続き工事を進めるとともに計画変更業務を行い、全体計画の見直しを行います。

高岡地区の三谷池 県営ため池整備事業につきましては、本年度中に堤体工を完成させ、試験湛水(しけんたんすい)を行います。改修された堤体から漏水がなければ、制波工を行い、令和5年度事業完了を見込んでいます。

まちづくり課につきましては、

道路橋梁事業では、福崎駅へのアクセス強化を図るため、引き続き町道福崎駅田原線並びに千東新町線について推進していきます。

福崎駅のバリアフリー化として実施されているエレベーター設置については、7月から本格的に工事が開始されると、事業主体であるJR西日本福知山支社から連絡がありました。

舗装の経年劣化などに対応するため、舗装修繕化計画に基づき、町道東大貫溝口線などにおいて、舗装修繕工事を実施します。

橋梁では、福崎町橋梁長寿命化修繕計画に基づく定期点検の実施や補修設計などを実施します。

今年度も、緊急浚渫事業債を活用し、堆積土砂撤去などを実施し、防災に努めます。

上下水道課では、

水道事業、工業用水道事業、下水道事業、工業団地造成事業の4会計について、決算を取りまとめました。今後、監査委員の審査に付して、9月定例会に決算認定を提出します。

水道事業では、三宮配水池送水管更新工事詳細設計の入札準備を進めています。

下水道事業汚水整備では、昨年度に引き続き、福崎浄化センター膜カートリッジ更新のための協定を締結し、現場工事に向けて事務を進めています。

雨水整備では、南田原地区や福田・駅前地区の内水対策として、川すそ雨水幹線工事及び直谷第2雨水幹線工事に継続して取り組んでいます。また、川すそ雨水幹線工事に関連する事業計画区域の追加や、播但道福崎南ランプから西光寺仁王門までのルート変更

に対応するため、雨水全体計画の変更業務を進めています。

学校教育課では、

多くの保護者から要望が寄せられていました、小中学校トイレ改修工事を、田原小学校、福崎西中学校、福崎東中学校で実施する予定です。契約が成立した学校から、夏休みを中心に秋ごろに完成するよう安全に十分配慮しながら工事を進める予定です。

また、高岡小学校、福崎小学校南校舎、八千種小学校のトイレ改修工事の実施設計を行います。

遠野市との友好都市共同宣言による交流事業の一つとして、児童が遠野市へ訪問し子ども同士の交流を行い、両市町の絆を深めてまいります。町内小学校6年生を対象に5月末まで遠野市訪問団員を募集し、多くの応募をいただきました。8月28日から30日まで2泊3日の実施に向け遠野市と調整を行います。

社会教育課におきましては、

子ども会の球技大会は、新型コロナウイルス感染拡大を憂慮して、中止しました。第43回山桃忌は、8月6日（土）に第1部「日本人と家の継承～松岡家・柳田國男のルーツをさぐる～」をテーマとして、講演及びシンポジウムを行います。8月7日（日）には、第2部「民俗芸能『里神楽』披露」の開催を予定しております。

さて、今議会に提出した議案は、報告4件と議案6件の計10件です。

（略）

以上、報告が4件、議案は、専決の承認が1件、人事案件が1件、計画改定が1件、補正予算が1件、契約案件が2件の計6件、合計10件となっています。

詳細説明は、副町長ほか、担当課長が行いますので、ご審議賜りご賛同いただきますようよろしくお願い申し上げます。